

第4回

らくらく 経済学入門 試験対策講座  
 第4回 全3コマ  
 講師 茂木 喜久雄  
 収録：13：30～16：30  
 サクシード  
 使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門  
 らくらくマクロ経済学入門

完全競争市場  
 ↓  
 需給一致 ← 適正の価格 (プライス・テカー)

不完全競争市場  
 ↓ (プライス・メーカー)  
 1. 独占  
 2. 寡占 (複占)  
 3. 独占的競争

P156 P162 (P132)  
 独占企業  
 ↓  
 価格の決定  
 (生産量の決定)

P157  
 価格の決定の考え方  
 ↓  
 需要曲線 (逆)

P158  
 収入最大 (売上最大)  
 収入曲線 (TR)

TC 総費用 (FC)  
 TR 総収入 (TR)  
 利潤最大

不完全競争市場 P157  
 ↓  
 利潤最大  
 総収入 - 総費用 (TR) (TC)

らくらく 経済学入門 試験対策講座  
 第4回 全3コマ  
 講師 茂木 喜久雄  
 収録：13：30～16：30  
 サクシード  
 使用テキスト：らくらくミクロ経済学入門  
 らくらくマクロ経済学入門

P159 例題  
 $P = -2Q + 16$   
 総収入 =  $P \times Q$   
 $= (-2Q + 16) \times Q$   
 $= -2Q^2 + 16Q$   
 限界収入 (MR) =  $-4Q + 16$

独占利潤 (P161) (P167)  
 収入 (利潤) 費用

独占企業の生産量の均衡式  
 $MC = MR < P$

資源配分  
↓  
余剰分析

過小生産  
↓  
非効率的  
↓  
政府の介入  
独禁法  
↳ 企業分割

独占企業

- 1. 費用逓減産業
- 2. 差別価格

独占企業  
↳ 費用逓減産業 (p202)  
< 1社の方が望ましい >

前提

自然独占

- 1. □ □ → □ □  
生産コスト ↓
- 2. 大企業 × × ○ ○

有用性が  
高い

[政府の介入]

費用逓減産業  
(平均費用)

(p203)  
(p208)

社会的有用性が高い  
↳ 固定費用が大きい

MC  
AC

MC(S):  $Q_1, P_1$  独占企業  
 $P^*$  望ましい価格  
限界費用価格形成

収入 費用 赤字

政府の介入 公益事業

補助金

赤字の補正

- 1. 二部料金制
  - 固定費用 → 基本料金
  - 可変費用 → 従量制
- \*2. 差別価格戦略

↓  
(p163) (p169)  
学割 卒業



p163 (p169) 独占企業  
差別価格

A市場 B市場

$$P_1 = 90 - 5Q_1 \quad P_2 = 190 - 20Q_2$$

$$MR_1 = 90 - 10Q_1 \quad MR_2 = 190 - 40Q_2$$

$TC = 50 + 30(Q_1 + Q_2)$   
 $MC = 30$

一部の  
テキストでは  
-(マイナス)に  
なっている  
が正しいです。

1部  
(初版)  
の場合のみ  
他は、+に  
なっています。

$$90 - 10Q_1 = 30 \quad 190 - 40Q_2 = 30$$

A市場

B市場

↓

D

p204 (p210) 独立採算制

$P_2, Q_2 \dots$  平均費用価格  
形成

□ = 収入 = 費用

寡占市場 (p166) (p172)

価格の硬直性  
↓  
※ 屈折需要曲線

屈折需要曲線

競合企業

加バ社

販売

- 価格の引き上げ → 他社 → 静観
- 価格の引き下げ → 他社 → 追随

